

福祉的就労から一般雇用・職場定着までの 切れ目のない支援

～障害者の主体性を育てる取組み～

○田中 邦子（社会福祉法人 三田谷治療教育院
阪神南障害者就業・生活支援センター 就業支援員）

はじめに

社会福祉法人 三田谷治療教育院は、

**1927年兵庫県芦屋市にて
知的障害児の支援施設として事業を開始。**



発達障害総合相談
福祉型障害児入所施設
障害者支援施設
多機能型事業所
共同生活援助
児童発達支援事業など

多機能に展開している。

就ぽっ

阪神南障害者就業・生活支援センターは、

開設 2011年

管轄エリア 兵庫県芦屋市、西宮市、尼崎市

登録者数 833人 (2022年10/25)

内訳	身体	知的	精神	その他
(人)	87	163	445	138

連携
 ハローワーク
 兵庫障害者職業センター
 各市自治体
 発達障害者支援センター など

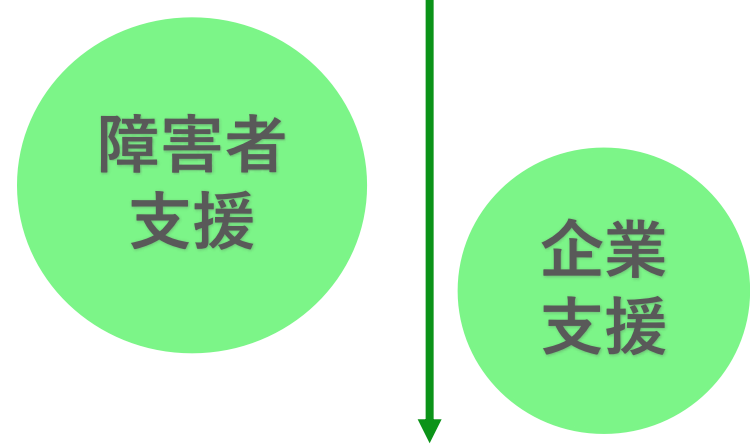
事例



高校卒業	
障害者職業訓練校	1年
就労継続支援B型	6か月
就労継続支援A型	10年
就労移行支援	1年4か月
一般企業に就職	1年6か月

就ぽつ
登録

女性 Aさん 32歳
知的障害 てんかん
療育手帳 B 1 (重度判定)



職業訓練校



就労継続B型



就労継続A型

はじめの
うちは

基本的な
社会習慣を
身に着ける

課題

生活リズムを
整える

働くための
スキルを
習得する

順調に通所を続け、
作業能力も徐々に向上していった。

しばらく
すると

不適切な行動

問題行動

意欲の低下 が見られるようになった。

さぼる

作業が
雑になる

作業の
スピードが
遅くなる

ケンカする

遅刻する

休憩時間を
守れない

乱暴になる

やる気を
なくす

対策①



体調管理

家庭からのサポート

食事

睡眠

服薬

休日の
過ごし方

対策②

行動修正

応用行動分析の活用

適切な行動

褒められる

適切な行動が
増える

不適切な行動

褒められない

不適切な行動が
減少する

対策③

目標の
設定

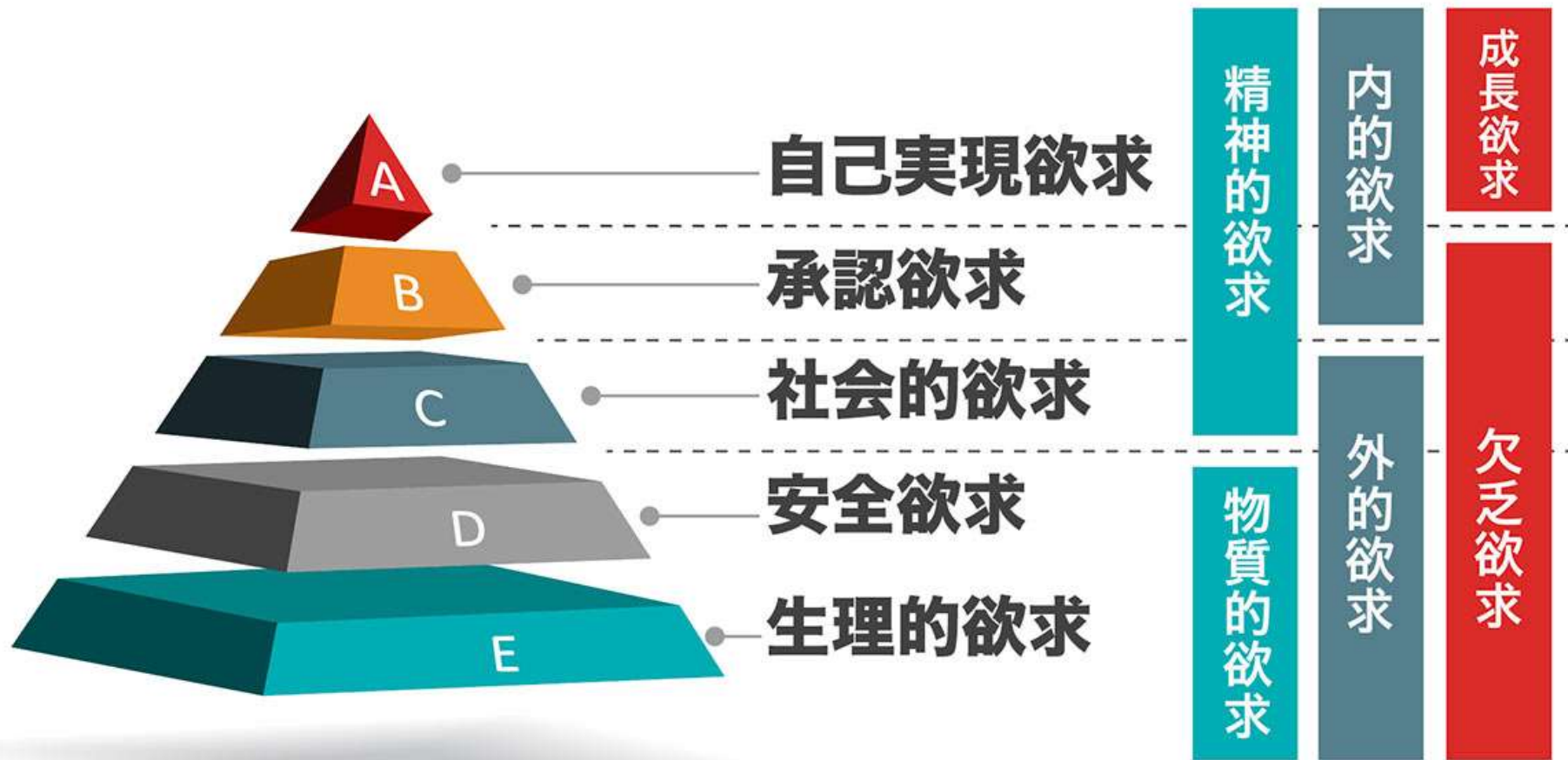
なぜ働くのか？を確認

稼いだお金で
大好きなペット（犬）
を養う！




意欲の向上

意欲について



【マズローの欲求五段階説】

Aさんが働き続けるためには、



褒められる
こと

【外発的動機づけ】



犬を育てる
こと

【内発的動機づけ】

二方向からの動機づけが必要である。

【外発的動機づけ】

給料、昇進、賞賛、休暇、など

メリット

- ・ シンプル
- ・ 短期間で効果が出やすい

デメリット

- ・ コスト、手間がかかる
- ・ 効果が長続きしない

【内発的動機づけ】

興味、好奇心、関心、満足感など

メリット

- ・ 高い集中力が発揮されやすい
- ・ 持続させやすい
- ・ 成長につながる

デメリット

- ・ 短時間では成果が出にくい
- ・ 個別にカスタマイズする必要がある

参考

自己決定の6段階

動機付け	無動機づけ	外発的動機付け				内発的動機付け
自己調整	なし	外的調整	取り入れ的調整	同一化的調整	総合的調整	内発的調整
行動の理由	やりたいと思わない	報酬や罰則のため	義務感のため	必要性があるから	目的や価値観と一致するから	やりがいや楽しさがあるから



エドワード・デシ&リチャード・ライアンによる
自己決定の6段階

就労移行事業所

企業就職への準備




課題

- ・ ビジネスマナー
- ・ SST
- ・ 集団行動
- ・ 福祉的就労との境界線
- ・ 「作業」ではなく「仕事」を目指す



認知行動療法によるアプローチ


一般企業に就職



はじめの
うちは

順調に勤務を続け、
作業能力も徐々に向上していった。

企業内でも順調に



ナチュラル
サポート

が構築されつつあったが、

しばらく
すると

不適切な行動

問題行動

意欲の低下 が見られるようになった。

さぼる

作業が
雑になる

作業の
スピードが
遅くなる

ケンカする

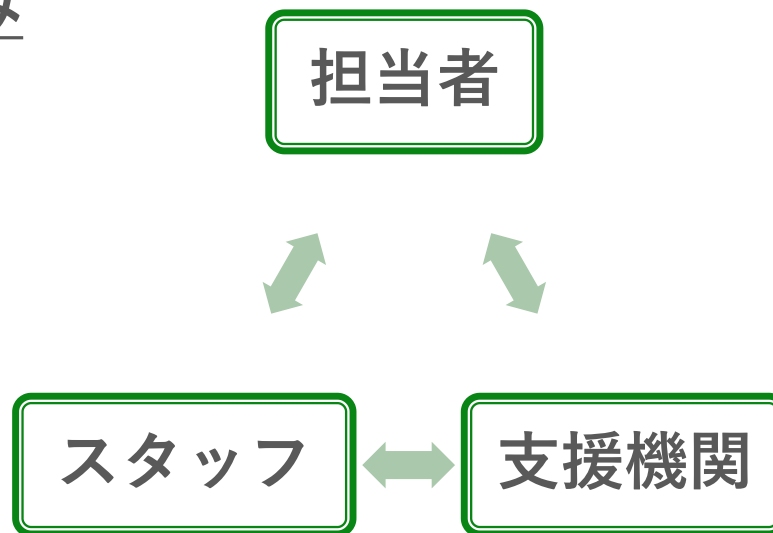
遅刻する

休憩時間を
守れない

乱暴になる

やる気を
なくす

企業での取り組み



魅力的な職場づくり



Aさんへの対応

行動修正

→ 継続的な行動観察と記録により、
関わり方を工夫

社内での
対応を統一

意欲の向上

→ モチベーション維持のための、
励ましの声掛け

目標を管理



職場定着のために必要なことは、

Aさん

- ・心と体の健康
- ・目標を見失わずに努力する情熱

企業

- ・柔軟な対応
- ・適切な配慮

素直な心

コミュニ
ケーション

日常の
声かけ

まとめ

- ・ 家族の状況やライフスタイルなど、障害者を取り巻く環境は年齢とともに変化していく。
- ・ 企業の障害者雇用を取り巻く状況も、時代とともに変わっていく。
- ・ どのような人生であっても、どのような仕事であっても。仕事を通して成長していけるよう、継続的なアセスメントと本人のモチベーションを保つ支援が必要となる。

ご清聴ありがとうございました。

